

NPR

第120期 中間報告書

2015年4月1日 ▶ 2015年9月30日

Contents

株主の皆様へ

当中間期の概況

連結財務諸表

トピックス

会社情報



日本ピストンリング株式会社

証券コード：6461



取締役社長 山本 彰

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、経済政策や金融政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。また、世界経済は、金融政策正常化の時期を模索する米国は緩やかな景気回復が続くものの、中国をはじめとするアジア新興国に減速がみられました。

当グループは、今年度より更なる成長を図るべく、「100年企業への土台作り ～マーケティング&イノベーションによる企業価値向上～」を基本方針とした第六次中期経営計画をスタートさせ、既存製品であるピストンリング、バルブシートの拡販や、固有技術を生かした新規事業への参入をすすめております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当中間期の業績についての概要

当グループが関連する自動車業界におきましては、国内生産台数は減少したものの、グローバルな生産台数は増加いたしました。

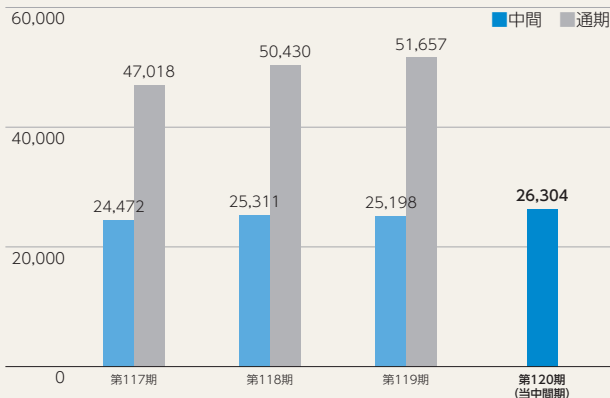
当グループにおきましては、ピストンリングやバルブシート等の受注が増加したことから、売上高は263億4百万円と前年同期比4.4%増となりました。

損益面におきましては、償却負担が増加したものの、原価低減の効果や退職給付費用の軽減等により、営業利益は14億52百万円と前年同期比31.6%増、経常利益は14億47百万円と前年同期比18.2%増となりました。また、親会社

決算ハイライト

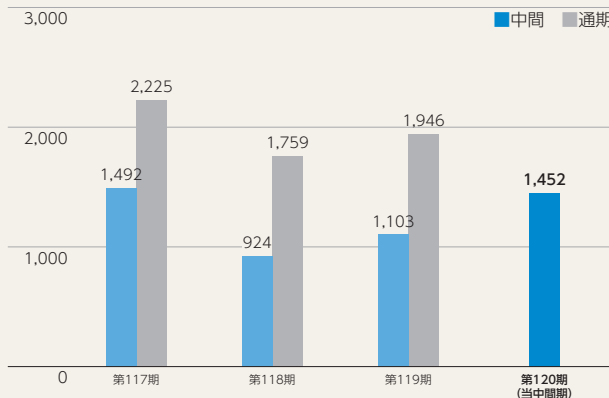
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



株主に帰属する中間純利益は8億94百万円と前年同期比23.6%減となりましたが、これは前年同期に特別利益として投資有価証券売却益及び補助金収入を計上したことによるものです。

なお、競争力向上や収益力拡大のための設備投資や研究開発費へ充当するため、当中間期の配当金につきましては見送らせていただきます。

通期の見通しについて

世界経済におきましては、金融政策正常化の時期を模索する米国は緩やかな景気回復が続くものの、中国をはじめとするアジア新興国の減速懸念により、先行きが不透明な見通しです。

自動車業界におきましても、北米等での需要増はあるものの、中国をはじめとするアジアの部分は新興国の成長鈍化により、世界全体では緩やかな自動車生産台数の増加にとどまることが見込まれます。

当グループは主要製品における原価低減活動をおしすすめ、2016年3月期は、売上高520億円、営業利益22億円、経常利益21億円、親会社株主に帰属する当期純利益15億円

を予想しております。

なお、年間配当金は業績に応じた適切かつ安定的な利益配分を考慮して、1株につき60円を予定しております。

今後の事業展開について

当グループは、海外市場を中心として、既存製品であるピストンリング、バルブシートの拡販や、固有技術を生かした新たな事業機会の獲得をすすめるとともに、2018年3月期を最終年度とした第六次中期経営計画に取り組んでおります。

【基本方針】

「100年企業への土台作り

～マーケティング&イノベーションによる企業価値向上～」

【目標値（2018年3月期）】

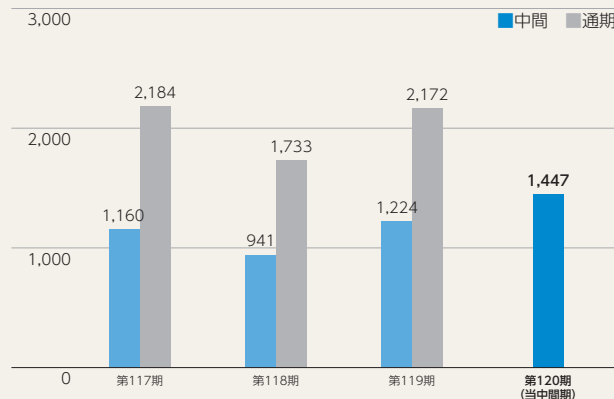
売上高：550億円以上 営業利益率：7%以上

【重点施策】

- (1) 製品の差別化による戦略機種種の獲得
- (2) 革新的モノづくりの推進
- (3) 新製品（非自動車エンジン部品）の事業化推進
- (4) 人材育成強化による「世界最高品質の追求」
- (5) CSR活動の強化

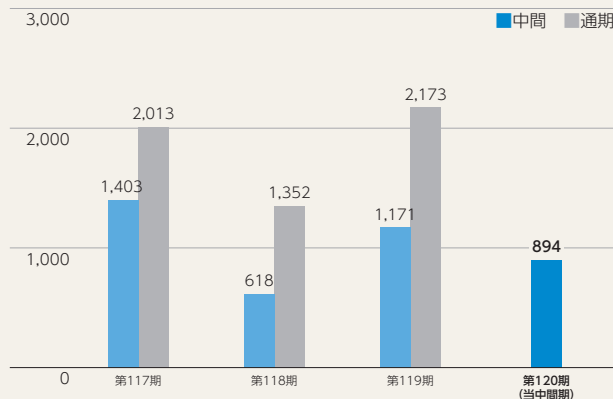
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益

(単位：百万円)

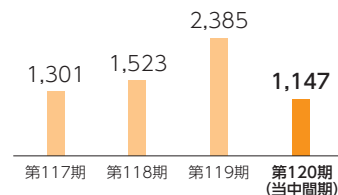


売上高
263億4百万円
(前年同期比4.4%増)

船用・その他の製品事業

(売上高構成比)
4.4%

売上高の推移 (単位：百万円)

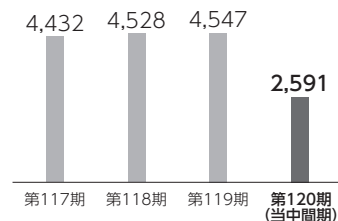


船用・その他の製品事業における売上高は11億47百万円と前年同期比0.5%増となりました。

その他

(売上高構成比)
9.8%

売上高の推移 (単位：百万円)

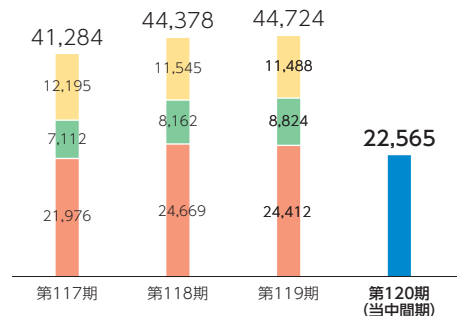


商品等の販売事業を含むその他における売上高は、25億91百万円と前年同期比12.7%増となりました。

自動車関連製品事業

(売上高構成比)
85.8%

売上高の推移 (単位：百万円)



自動車関連製品事業は、北米市場における日系自動車の販売が好調であったこと、また非日系自動車向けへの拡販が進んだことにより、売上高は225億65百万円と、前年同期比3.7%増となりました。

■ **ピストンリング** 12,085百万円(+1.8%)

■ **バルブシート** 5,055百万円(+18.9%)

■ **その他自動車関連製品** 5,424百万円(△3.8%)

連結財務諸表

■ 中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

	当中間期末	前期末
	2015年9月30日現在	2015年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	25,449	23,994
固定資産	41,754	43,269
有形固定資産	31,173	31,340
無形固定資産	784	873
投資その他の資産	9,796	11,055
資産合計	67,204	67,264
(負債の部)		
流動負債	23,725	21,776
固定負債	12,567	14,161
負債合計	36,293	35,938
(純資産の部)		
株主資本	24,528	24,123
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	5,875	5,875
利益剰余金	9,151	8,751
自己株式	△338	△343
その他の包括利益累計額	5,826	6,629
新株予約権	50	39
非支配株主持分	505	534
純資産合計	30,911	31,325
負債・純資産合計	67,204	67,264

■ 中間連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	当中間期	前中間期
	自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日	自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日
売上高	26,304	25,198
売上原価	20,502	19,693
売上総利益	5,801	5,505
販売費及び一般管理費	4,349	4,401
営業利益	1,452	1,103
営業外収益	218	356
営業外費用	223	234
経常利益	1,447	1,224
特別利益	—	483
税金等調整前中間純利益	1,447	1,708
法人税、住民税及び事業税	281	656
法人税等調整額	299	△112
中間純利益	865	1,165
非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	△28	△6
親会社株主に帰属する中間純利益	894	1,171

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	当中間期	前中間期
	自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日	自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,805	2,961
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,435	△1,808
財務活動によるキャッシュ・フロー	△328	△1,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△80
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	37	△498
現金及び現金同等物の期首残高	4,109	4,700
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,146	4,201

(注) 各連結財務諸表の詳細につきましては、当社ホームページ掲載の決算短信をご覧ください (ホームページアドレスは裏表紙で参照)。

トピックス1

歯科インプラント事業

歯科インプラント（高度管理医療機器）における厳しい品質要求を満たすために、ISO13485を認証取得いたしました。その上で、栃木工場内にメディカルデバイスセンター（MDC）を設立し、2015年10月から本稼働しております。

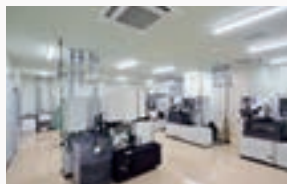
高レベルの清浄度を確保したクリーンルームと滅菌バリデーションにより保証された、安心して安全なインプラント製品を皆様にお届けします。



メディカルデバイスセンター外観



NC自動旋盤



放電加工機



クリーンルーム

トピックス2

モーターコア事業

粉末成形技術を使った三次元（3D）コアの開発に取り組み、モーターに最適な状態で使われる様に力を注いでおります。各種モーターを評価し、今回の開発により、これまで使われてきた積層銅板コアに比べ、10～30%の高性能化が可能であることがわかりました。

現在、産学で連携して技術力をアピールしながら、モーターメーカー等と共同開発を進めております。



インホイールモーター

インホイールモーター



ソーラーカー

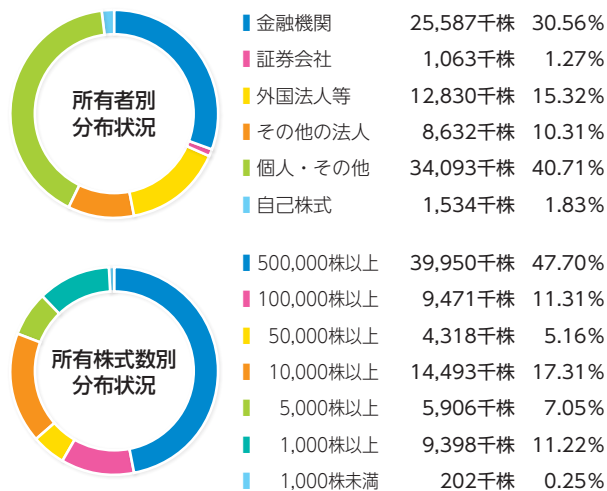
■ 会社の概要

商号	日本ピストンリング株式会社
本社所在地	埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
設立	1934年(昭和9年)12月20日
資本金	98億39百万円
従業員数	連結:2,829名 個別:668名
主な事業内容	ピストンリング、バルブシートをはじめとした国内外の自動車関連製品・陸船エンジン用組付・補修部品ならびに医療機器、その他各種部品の製造・販売

■ 株式の状況

発行可能株式総数	195,450,000株
発行済株式の総数	83,741,579株
株主数	8,985名

■ 株式分布状況



※2015年10月1日付にて株式併合(当社普通株式10株を1株に併合)を行い、同日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更となりました。

■ 役員

取締役社長	山本 彰	上席執行役員	佐久間勝市
取締役副社長	大石 滋	執行役員	平石 巖
常務取締役	坂本 裕司	執行役員	太田 一人
常務取締役	大谷 正明	執行役員	津田 信徳
取締役	高橋 輝夫	執行役員	楊 忠亮
取締役	藤田 雅章	執行役員	小川 義孝
取締役	川橋 正昭	執行役員	佐藤 嘉博
取締役	南雲 良介	執行役員	小野寺義男
常勤監査役	西城 宏人		
常勤監査役	鈴木 保雄		
監査役	石橋 博		
監査役	本間 義昭		
監査役	高井 治		

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
トヨタ自動車株式会社	5,522	6.72
朝日生命保険相互会社	2,592	3.15
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	2,427	2.95
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,028	2.47
株式会社新生銀行	1,650	2.01
東京海上日動火災保険株式会社	1,573	1.91
日本ピストンリング持株会	1,524	1.85
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,494	1.82
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,482	1.80
日本証券金融株式会社	1,374	1.67

(注) 1. 自己株式(1,534千株)は上記記載から除いております。
2. 持株比率は自己株式(1,534千株)を除いて計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主總會	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.npr.co.jp/ ただし、電子公告による公告をすることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。

お知らせ（ご注意）

1. 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



日本ピストンリング株式会社

〒338-8503 埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
TEL. 048-856-5011 FAX. 048-856-5035 <http://www.npr.co.jp/>

当社ホームページのご紹介



会社案内、製品紹介をはじめ、最新のIR情報、技術情報、環境への取り組み状況等を適時掲載しております。

<http://www.npr.co.jp/>

